

# 八杉佳穂

やすぎ・よしほ

国立民族学博物館教授、文学博士

## 経 歴

生:昭和25年(1950年)、広島県生まれ

昭和43年(1968年)	18歳	広島県福山誠之館高等学校卒業
昭和47年(1972年)	22歳	京都大学工学部卒業
昭和50年(1975年)	25歳	京都大学文学部卒業
昭和55年(1980年)	30歳	国立民族学博物館助手
平成2年(1990年)	40歳	国立民族学博物館助教授
平成6年(1994年)	44歳	文学博士(総合研究大学院大学)
平成9年(1997年)	47歳	国立民族学博物館教授

## 誠之館所蔵品

管理No.	氏 名	名 称	制作/発行	日 付
02161	八杉佳穂 著	『マヤ文字を解く』(中公新書)	中央公論社	昭和57年
02162	八杉佳穂 著	『マヤ興亡 文明の盛衰は何を語るか?』	福武書店	平成2年
02163	八杉佳穂 編	『現代マヤー色と織に魅せられた人々』	千里文化財団	平成7年
—	八杉佳穂 著	『Native Middle American Language:An A real-Typological Perspective』	National Museum of Ethnology	平成7年
02160	八杉佳穂 著	『チョコレートの博物誌』	小学館	平成8年
—	八杉佳穂 著	『チョコレートの文化誌』	世界思想社	平成16年
—	八杉佳穂 著	『マヤ学を学ぶ人のために』	世界思想社	平成16年
—	八杉佳穂 著	『マヤ文字を書いてみよう読んでみよう』	白水社	平成17年
03792	八杉佳穂 監修	『見ながら学習 調べてなっとく ずかん文字』	技術評論社	平成26年

—	—	『国立民族学博物館特別展「4家+職+みんな」を解剖する(DVD付)』	—	—
—	—	『「茶の湯のものづくりと世界のわざ」4家+職+みんな』	河出書房新社	—
—	—	『ENDANGERED LANGUAGES OF THE PACIFICRIM I～IV』	—	—

出典1:『誠之館同窓会報(第4号)』、25頁、「恐懼戒慎」、八杉佳穂、福山誠之館同窓会編刊、1997年3月31日

2006年12月18日追加●2008年6月11日更新:経歴●2009年7月10日更新:経歴、著書、誠之館所蔵品●2018年5月18日更新:誠之館所蔵品、さがしています(削除)●